



多摩クリニック ニュースレター

第26号

2016 July & August

嚥下機能を賦活化させるトレーニング機器 ジェントルスティム&バイタルスティム



嚥下機能には、喉の感覚と、飲み込みの力が重要です。ご紹介する2つの装置は、電気の刺激で嚥下機能を向上させることを目的としています。多摩クリニックでもこれらの装置を使ったトレーニングが受けられます。

【ジェントルスティム(J craft社製)】

【バイタルスティム(Inter Reha社製)】

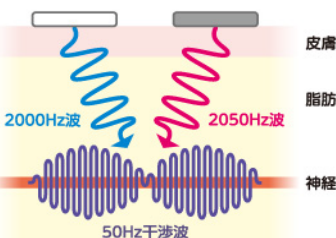
ジェントルスティムは中周波と呼ばれる電流を流し、感覚神経に刺激を与え、喉の感覚を賦活化することを目的としたものです。中周波は人体の深部にまで到達するのが特徴です。筋肉をターゲットにした電流は刺激が強く違和感を伴うことがありますが、ジェントルスティムは神経をターゲットにしており、違和感が少ないことが特徴です。2つの電極から異なる電流を流すことで干渉波と呼ばれる電流を使用しているため電気刺激の少ない治療を行うことができます。

神経筋電気刺激装置(NMES)は脚部や腕部などの大きな筋肉群のリハビリテーションでその効果を実証されていますが、バイタルスティムは筋肉に低周波の電流を流すことで飲み込みに必要な筋肉の力を向上させることが目的です。通電時に少し違和感がありますが、複雑な運動をすることができない患者さんも喉の筋肉を動かすことができます(電気の刺激で筋肉が収縮するためです)。

また、電流を流しながら嚥下のトレーニングを行うことでトレーニングの効果が増強されることが期待できます。

この2つは電流で嚥下を改善させることを目的とした装置ですが、使用の目的や効果が違います。当クリニックでは患者さんの嚥下障害の症状に適応と思われる装置を使い分けてリハビリを行っています。

干渉波のイメージ



ジェントル スティム 使用例



バイタルスティム 使用例



電極

装置
本体

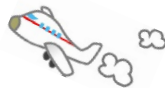
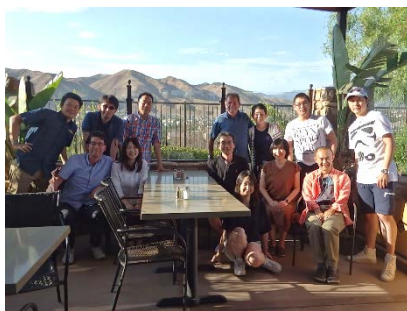
UBC & MU 学生見学研修がありました

今年の夏は、海外の大学の学生達も、大勢多摩クリニックに見学研修に来てくれました。7月にはカナダのブリティッシュコロンビア大学(UBC) 歯学部の学生7名が1日間、8月にはイギリスのマンチェスター大学(MU) 歯学部の学生2名が2日間です。海外では、日本のように歯科医療関係者が摂食嚥下リハビリテーションを担っているところはわずか、彼らも習ったことがないとのこと。とても興味深く研修をおこなっていました。ご協力いただきました患者さんとご家族の皆様、本当にありがとうございました！



Redlands摂食嚥下研修コース実施しました

毎年恒例のRedlands大学Michael Groher教授による大学院生摂食嚥下研修コースに参加してきました。最初のコースが始まってからもう7年目となります。今年は大学院生4名とレジデント1名、若手スタッフ2名が参加し、総勢11名の研修となりました。例年どおり、若手のpresentationのcompetitionがおこなわれ、大学院の女性2名が優秀賞を獲得しました。この研修を通じて、臨床的にも研究的にもより広い視野を持つことができました。さまざまな医療の現場に生かしていきたいと思っています。



多摩クリニック山部活動報告

初夏の日曜日、第1回多摩クリニック山部の活動がありました！朝7時半に京王高尾山口駅に集合し、沢登りコースで山頂に向かいました。高尾山には、昔、小学校の遠足で登ったな、...などと甘く見ていたらとんでもない！かなりの急こう配でへとへとです。しかし山頂に着いた時の爽快感はたまりません。これからも、年2回は活動したいと思っています。次はどこに行こうかな、...お勤めの山があったら教えてください！



日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック

- ・アクセス JR中央線 東小金井駅 南口 目の前
- ・連絡先 〒184-0011 東京都小金井市東町4-44-19
TEL 042-316-6211 Fax 042-316-6212
- ・診療時間 午前9:30-12:00 午後13:00-17:00(最終予約16:00) ※完全予約制
- ・外来



	月	火	水	木	金	土
摂食外来	○	○		○	○	○
言語外来	○	○	休	○	○	○
スペシャルニーズ歯科外来		○	診	○		○
口腔外科外来	○					

年末年始・創立記念日・祝祭日を除く

- ・訪問口腔リハビリテーション
- ・訪問嚥下機能評価(VEIほか)
- ・訪問栄養指導
- ・CT撮影サービス
- ・矯正歯科相談

随時ご相談ください。

